

# 石油・天然ガス事業への出資

## 取りまとめ

---

「石油天然ガス田の探鉱・資産買収等事業に対する出資金」(経済産業省所管事業)

- ・ 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(以下「JOGMEC」という。)が当年度に出資を行うために必要な額を予算計上しているが、交渉の遅れなどから、結果として、JOGMEC 内に多額の資金が滞留している年度も見受けられる。交渉の進捗に左右される面はあるものの、財政資金の効率的な執行の観点及び石油石炭税を財源として実施していることも踏まえ、当年度に出資する確度がより高い案件に絞り、かつ、所要額を厳しく精査したうえで予算を計上すべきである。
- ・ 政府保証借入金を財源として出資を行う場合の要件については JOGMEC の内部規定で定めているが、その内容は抽象的であり、また、借入金と出資金の割合に係る基本的な考え方も規定されていないことから、政府保証借入金を財源として出資を行う場合の要件の明確化など、内部規定の整備・見直しを含めた検討を早急に実施すべきである。
- ・ JOGMEC には「出資割合は原則5割以下」との「民間主導の原則」が適用されているが、昨年法律改正において、JOGMEC 単独で株式を取得することが可能となったところであり、本業務に係る内部規定の整備を含め、JOGMEC におけるリスクの管理態勢・審査態勢の拡充・強化を図るとともに、引き続き、ガバナンス面での強

化にも取り組むことが必要である。

- ・ 将来的な国民負担を回避する観点からも、投資・出資に関する計画を適切に立案し、その内容をしっかりと精査することが必要である。さらに、その計画については、不断に見直しを行っていくことも必要である。また、立案した投資・出資に関する計画については、HP等において公表することも検討すべきである。